

農協と組合員をつなぐ広報誌

なかしゅんべつ



4月1日より皆さんの仲間入りをしました中島哲郎さんと好奇心旺盛な姉妹の4人家族です。

「私の実家は網走で酪農経営をしており、子供の頃から牛に触れ合いながら生活をしていました。結婚して長女を授かったことで、家族と触れ合う時間や、子供に良い環境で成長してもらうために酪農家になる」と決心し、皆さんの仲間入りを決意されました。皆さん宜しくお願いします。



6月号

2015 Vol. 449



現状の規模で、乳牛に負担をかけず、コストダウンと利益を追求

豊原地区・井上牧場後継者 **井上 哲孝**さん(31歳)



ドヤ顔で配合を投入する哲孝さん

今月は、豊原地区の井上牧場の後継者・井上哲孝氏に取材を受けていただきました。

井上牧場の始まりと歴史

祖父・功一さんは上湧別町でハッカや麦、豆類の作付をしておりましたが、立地条件が悪かったのでこの先どうしたらいいものかと思案していたところ、パロットフーム入植者募集の話聞き、昭和31年度に現在の豊原地区に入植しました。

当時は雨が降る都度、かけ橋が流され、牛乳の集荷や子供の通学が困難になるほど過酷な状況で、共同居小屋建設の時には、春別市街からぬきなどの木材を背負って徒歩で運んだそうです。

父・忠芳さんは、昭和54年に牛舎や乾乳舎の建設や乳牛管理に力を入れ、現在の井上牧場の礎を築きました。昭和60年には、功一さんから忠芳さんに経営移譲がされ、それまで1頭当りの6800kgだった年間平均乳量は、6年後の平成2年



仕事終りに牛の状態チェックをする哲孝さん

には9000kgを突破し、少数精鋭での経営スタイルを確立しました。

そんな井上牧場が世代交代をする少し前の、昭和59年1月に哲孝さんが誕生しました。

小さい頃から、好奇心が旺盛で活発で外で遊ぶのが好きだった哲孝さんは、小学校に入学すると野球と出会い、野球に明け暮れる毎日を送り、高校時代には、全道大会に出場するほどの腕前でした。当時の哲孝さ

んは、酪農を継ぐことはまったく考えておらず、大学卒業後は酪農と別の世界を見てみたいと言う好奇心から札幌で社会生活をスタートさせました。

社会に出て働くようになってから3年が経過した頃、たびたび実家に戻り牧場の手伝いをするうちに、酪農に興味を持つようになり、1年間考えた末に父が築いた牧場を受け継ぐ決心をし井上牧場に就農しました。哲孝さんが就農して2年、酪農の作業についてやっとひと通りの作業内容がわかってきた頃、父が病に倒れ、井上牧場の全ての仕事をまかされるようになり、右も左もわからない状態からのスタートとなりました。始めのうちは、トラブルが起るたびに闘病中の父に乳牛管理や収穫作業など教わりながら、仕事をこなす毎日が続きました。父が闘病中もつと早くに就農してれば…と悔やむこともありましたが、同じ酪農家の仲間や先輩方に支えてもらいながら、少しずつ酪農技術を身につけていきました。父からいろ

いろなことを教わっている中、闘病から1年半が過ぎた8月に忠芳さんが55歳の若さで他界されました。それから1年は、一家の大黒柱を失い自分のやり方が間違っていないか自問自答する毎日を送っていたときに、同級生の歩美さんと再会しました。歩美さんも同じ時期に実家の牧場に戻り、同じように酪農を学んでいる最中ということもあって、悩みなどを相談しているうちにお互いに信頼しあい、惹かれ合うようになり、交際をスタートさせた2人は翌年の4月に結婚され現在にいます。

酪農家の面白さや辛さ

酪農の楽しさ辛さについては、自分の思い通りに仕事ができ、頑張ったことが牛の健康状態に表れるところや、金額として結果が出るころです。辛さについては、酪農の仕事はテレビで見ると、汚い作業も多く、朝も早くから仕事をしないとい

けないことや、冬になると氷点下の極寒の中で作業など大変だと感じることはあるけど、辛いと感じることより、面白いと思うほうは多いかな」と教えてくれました。



妻と一緒に牧柵作りに励む哲孝さん

休日の過ごし方

独身時代は、同じ趣味の友達と夏は、野球やスケートボードをしたり、冬はスノーボードをしたり、山に出掛けたりして休みを満喫することが多く、休みの日は基本的に出掛けて気分転換をして仕事への活力にしていきました。でも結婚してから唯一休みを取ったのは、新婚旅行と妻との札幌旅行く

らいで、今は基本的に牛舎で作業しているので、空いた時間に用事を済ませるくらいで、今は酪農作業をしているのが楽しいので、休みらしい休みは取ってないかなと教えてくれました。

これからの目標については

これからの目標について哲孝さんに尋ねると、「まずは父や母が苦労して軌道にのせた経営を大事にしながら、自分達の経営を安定できればと考えている。目標については、現在の規模のままで、乳牛に負担をかけないコストダウンと利益追求していきたい」と今後の目標を教えてくださいました。

今回、快く取材を受けていただいた井上哲孝さんありがとうございました。ごさいました。

＜井上哲孝プロフィール＞

1984年1月14日井上牧場の1男1女の長男として生まれました。
2006年札幌大学を卒業後、4年間社会勉強し、井上牧場3代目として就農し現在。
趣味は野球、スケートボード、バンド、スノーボード。

「TPP決議を守れ」

全国から集まった青年部の 盟友と議員会館前で座り込み

全国JA青年組織代表者総決起集会



議員会館前でTPP反対を訴える兼松部長



▶全国から500人の
青年部盟友が結集

「TPP国会決議の実現を求める全国JA青年組織代表者総決起集会及び議員会館前座り込み」が5月18日、19日に東京都で開催され、全国から500人の青年部盟友が結集しました。当地区から兼松青年部長と松井副会長が国会決議の実現と情報開示を求めて総決起集会に出席しました。

現在、環太平洋連携協定(TPP)交渉が重大局面を迎えている中、若手農業者の肉声を政府・国会に届け

ようと、今回初めてTPPをテーマに青年部組織単独で集会が開かれました。集会では、全青協の黒田会長より「若手農業者や1次産業従事者が望むのは、理不尽な要望ではなく、国会決議を順守と情報公開の2点、拙速な妥結は、国益にかなわないと再認識する必要がある、意思を結集し強く訴えたい」と集まった盟友に呼びかけ、特別決議が採択されました。最後に集まった青年部盟友と国会決議を求め「頑張ろう」三唱で幕を下ろしました。

新入部員歓迎会及び農協職員との交流会

青年部(兼松真武部長)では、同じ酪農家でも地区が変わると接する機会が少なくなる若い酪農家との情報交換や親睦を深めてもらうことや、まだまだ農協職員を知らない部員が円滑に営農できる環境づくりのために、5月16日(土)に新入部員歓迎会と農協職員との交流会が中春別ヘルスパークで開催されました。

集まった部員たちは、焼肉を囲みながら、「肥料全部撒き終わった?」など作業状況の確認や「農協に入って何年目?」などと農協職員との交流を深めました。



「七つ肥料撒き終わったの?」「農協でどんな仕事してるの?」などお互いの交流を深めました

翌日19日には雨が降りしきる早朝8時から、「TPP交渉の国会決議を守れ」「情報を開示せよ」と議員会館前で座り込みを決定しました。各地区から集まった若手農業者達は、自分達が今置かれている状況などの生の声を、議員会館前で声高々に訴えました。

当地区から出席した兼松部長は、根室地区の酪農家の代表として「日本農業だけでなく、日本を守るため

にTPPは断固反対だ」と演説を行い、次に地区青協を代表して松井副会長が「安い農業作物が輸入されれば、離農が相次ぎ日本の農業が衰退してしまう」と今回、出席したくてもできなかった若手農業者の声を代弁して演説をしました。

春の収穫前の忙しい時期にも係らず出席して頂いた、兼松部長、松井副会長お疲れ様でした。



「誰の為の交渉なのか」

国会決議堅持を求めて訴えました

TPP交渉が大筋合意に向けて、5月下旬に閣僚合意の開催が予定されており、極めて緊迫した状況の中、北海道中央会、漁協連合会、森林組合連合会、農民連盟4団体が主催による、北海道緊急要請集会在5月16日(札幌市)で開催されました。

TPP交渉の国会決議堅持を求める北海道緊急要請集会

当日は全道より農林漁業関係者約650人、伊東良孝議員をはじめとする道内選出国會議員が多数参加される中、当組合から小湊組合長を含め4人が参加しました。

集会では主催者を代表して、北海道中央会の飛田稔章会長が挨拶を行った中で、アメリカ力で大統領領貿易促進権限(TPA)法案が成立した場合に交渉が一気に加速する可能性があり、日米協議で重要品目の関税削減や輸入枠新設などの報道がされていることについて、「もし事実であれば国会決議を踏みにじるものであり、なし崩し的に突き進むことは絶対に認められない」と挨拶を述



べました。

代表要請では北海道中央会内田副会長が要請書を読上げ、「農林水産物の重要品目について、除外もしくは再協議の対象にするとした衆参両院の農林水産委員会における国会決議を堅持すること。またTPP交渉に関する情報を国会及び国民に開示すると共に十分な国民的議論を行うこと」と出席された国會議員に強く要請いたしました。

集会の最後には、道青協の齋藤和弘会長が登壇し、「誰のための交渉なのか、国益・聖域はあるのか疑問に思わざるをえない。ふるさと、地域を守るために心を合わせたい」と呼びかけ、頑張ろう三唱で締めくくりました。

集会終了後、北農ビルから道庁周辺をデモ行進が行われ、集まった参加者は、「国会決議を守れ！」と声高々にTPP問題を広く訴えました。

継続事業を中心に取組を実施中春別サブ集落総会

平成26年度中春別サブ集落(永野正洋集落長)の総会が5月8日(金)開催されました。

3期の中山間事業も最終年度と言うことで、議案については平成26年度事業報告並びに交付金決算のみで可決承認されました。

中春別サブ集落では、5ヵ年で廃プラ回収カゴの整備や河川啓発看板の設置、雑排水処理施設の設置など様々な取組を実施して参りました。

今年度事業推進にあたり協定者の皆様そして関係機関のご指導とご協力に深く感謝申し上げます。



4月1日より中春別地区(旧永野孝浩さん宅)に新規就農したご家族を紹介します。

経産牛、草地管理を勉強し 家族で経営できる規模に拡大



家族団欒のひと時

新しい仲間を紹介

豊原地区 中島哲郎さんご家族

中島 哲郎さん (30歳)
(妻) 舞さん (29歳)
(長女) さくらちゃん(3歳)
(次女) 楓ちゃん (1歳)

★ 地区の(有)ギガファームグループで6年半勤め、和牛を卒業後、当地区の(有)ギガファームグループで6年半勤め、和牛

哲郎さんは網走で酪農家を営む家庭の次男として生まれ、小さい頃から酪農に触れ合いながら生活を送っており、高校を卒業後、当地区の(有)ギガファームグループで6年半勤め、和牛



子煩悩で優しい哲郎さん

F1牧場で4年と哺育・育成・繁殖の管理技術を学びました。

妻の舞さんは美幌で玉ねぎ農家を営む家庭の長女として生まれ、高校卒業後は函館でパティシエとして5年間スイーツ作りの技術を磨きました。哲郎さんと舞さんの出会いは、同じ高校に通う同級生で、卒業後、



新しい家で姉妹仲良く遊んでいます！

再開したことがきっかけと教えてくれました。

将来のことを考えたり、家族とふれ合う時間を大切にするため

新規就農しよう！と決めました

かけについては、さくらちゃんが生まれたことで将来の事や家族のことを考えるようになり、家族と触れ合う時間を増やすためにも、今まで身につけた技術を行かせる酪農家として新規就農を決意し、(有)別海町酪農研修牧場への入社を決めました。

研修牧場で搾乳をするまで、哲郎さんは搾乳作業を行ったことがなく、舞さんについても、経産牛に触ったこともなく、始めは心配していた哲郎さんでしたが、「牛の間に怖がることもなく、牛と接してどんどん作業をこなす舞さんに驚いた」と哲郎さんが当時のことを話してくれました。

これからの中島牧場について哲郎さんにお聞きすると、「まずは経産牛の管理や草地管理を勉強して基盤を固め、追々は酪農情勢を見ながら家族経営でできる規模拡大を考えて行きたい」とこれからの目標を教えてくださいました。

「ゴミを拾って気持ちもすっきり」 45ℓのゴミ袋13袋分のゴミを拾ったよ



今年も中学生も参加してのゴミ一斉清掃

春別川クリーン作戦



青年部（兼松真武部長、女性部（齋藤道子部長）では、5月15日（金）中春別小、中学校合同による「春別川クリーン作戦」が開催されました。

昨年までは小学生だけで行っていたゴ

中春別の街中を
きれいにすることが
できました

ミ拾いを、今年度から中学校にも依頼し小・中学生合同で行われ、昨年度よりもゴミ拾いエリアを拡大して、春別川クリーン作戦が行われました。

当初、14日に開催予定を

中学生55人、青年部員、女性部員、農協職員17人、合計169人が小学校グラウンドに集まり、兼松青年部長の挨拶でスタートしました。

今年、8班体制に分かれて、昨年より春別川の広



子供達の協力で多くのゴミを回収することができました

範囲を1時間かけてゴミ拾いを行いました。

子供達は「こつちに大きいゴミあるよ」と言いながら、空き瓶などを回収して回り、再びグラウンドに集まる頃には、45リットルのゴミ袋13袋分のゴミが集まり、

各班长の小学生より、「中春別の街中をきれいにすることができました」と拾ったゴミの種類や量について、報告会がおこなわれました。

最後に、齋藤女性部長の挨拶では、「一部の大人達も、中春別の子供達を見習ってほしいです」と挨拶をして春別川クリーン作戦が終了しました。

参加された皆さまお疲れ様でした。

当日は小学生97人、

青空の下開催することができました。

● 女性部はこんなことをしています!

心も体もリフレッシュ 観光・ディナークルーズを堪能



中春別農協女性部(齋藤道子部長)では、部員15人が参加し5月12日から14日にかけて2泊3日の日程で東京〜神奈川へ宿泊研修に行っていました。

海が時化たため船が揺れましたが美味しい食事は堪能できました

夜が近づくにつれて更に風が強くなり船が欠航するのではと心配でしたが、欠航はせずにディナークルーズで横浜の夜景を楽しむことができました。風が強い
ため船が大きく揺れ、気分が悪くなってしまう方もい

1日目は台風の接近により強い風が吹いていましたが、夜になるまで雨は降ることはありませんでした。ホテルに到着し荷物を置いたら横浜を散策! 中華街で食べ歩きをしたり赤レンガ倉庫でお土産を買ったり、それぞれ観光などを楽しみました。

ディナークルーズで 食事と横浜夜景を楽しむ



船上から夜景を楽しむ参加した女性部の皆さん

ましたが、美しい夜景と豪華な食事に舌鼓をうっていました。

ヤクルト本場で 化粧品の生産ライン 試用を体験

2日目は昨日の天気がウソのようにさわやかな青空が広がり、見学先であるヤクルト本社湘南化粧工場に向かうまでに富士山が見え、バス内では歓声とシャッターの音がひっきりなしに鳴っていました。ヤクルトに到



ヤクルト本場で化粧品の説明に目を傾ける参加者の皆さん

女性部
宿泊研修

担当者から化粧品試用の説明と体験をしました



着し部屋に案内されるとい
い香りが出ており、これは
見学に来ていただいた方が
リラックスできるような、こ
のようなことをしているのだ
そうです。この日はヤクル
トオリジナル成分の体感・
生産ラインの見学・化粧品
の試用などを体験しました。
飾ってある商品を実際に自
分の肌へのせたり、肌のキメ
を見る機械や顔を5倍に拡
大して見ることで、真実の鏡
“があり、「すごくよく見え
る！怖い！」と自分



の顔をマジマジと観察して
いる方もいらっしゃいました。
生産ラインの見学に入る
と、白い壁に赤いラインが入
っている綺麗な場所があり、
工場の方から「物作りをし
ている工場は皆さん殺風景
だ」というイメージを持って
いると思いますが、この工場
は化粧品を作っている工場
です。美しくなるための商
品を美しい場所で作るため
に、この工場では壁をヤクル
トのブランドカラーである
ガーネット色で部屋を装飾
しています」との説明をし
ていただきました。湘南化
粧工場では協力工場と50種
類もの化粧品を生産してお
りますが、1日で作れる化

粧品は1種類のため1日の
稼働が終わると次の日に作
る化粧品の準備をするそう
です。1日約1万本、最高で
1日1万2千本生産するこ
とができます。工場長に質
問する時間では「立ちっぱ
なしの作業ですけど、体調
が悪くなったらどうするの
ですか？」との質問に対し
て「人数には少し余裕をも
たせているので、みんなでカ
バーをしあったり、生産のス
ピードを少し落としたりし
ます」と答えていただきました。
した。

湘南化粧工場では太郎と
花子という機械があるそう
で、太郎は化粧品を入れる
箱の組み立て・組み
立てた箱に商品を入
れ箱を閉じる、花
子は太郎が作ったも
のをロット箱に梱包
し最終品質検査に
かける仕事をしてお
り、一緒に働く仲間
として大切にされて
いるそうです。化粧
品の試用では手の甲
を使いクレンジング、
洗顔料、化粧水など

を使っている化粧の落とし方
洗顔の方法も丁寧にレクチ
ャーしていただいた結果、使
い終わると右手と左手にハ
ツキリと色の差が出ており、
「ちゃんと洗わないとこんな
に汚いんだ」など驚きの声
があがっていました。

工場見学の後は聘珍樓で
のお昼ご飯ですが、一般的な
中華屋さんの大きなお皿か
ら各自でよそうやり方では
なく、お店のかたが小皿に
取り分けてくれるスタイル
で、ゆつくりと昼食をとるこ
とができました。

大相撲観戦に手に汗を握り
スカイツリーで夜景に満足

次に大相撲を観戦しに行
き、生で見ると興奮して
いるようで、白鵬が土俵
にあがると大きな声で応援
するなど、皆さんとても楽
しんでいた様子でした。そ
の後はスカイツリーに登り
地元では見られない夜景に
皆さん満足した様子でした。
3日目は強い風が吹いて
おり飛行機が揺れましたが、
全員無事に帰路につくこと
ができました。2泊3日の



力士たちと記念の写真をパチリ
迫力ある大相撲本場所を観戦



宿泊研修で、部員同士の親
睦も深まり、またリフレッシ
ユする良い機会となったの
ではないでしょうか。参加さ
れた皆さんお疲れ様でした。

花に負けないくらいに

笑顔で楽しみました 寄せ植え講習会

ハートフラワーチャリーの篠田夫妻を講師にお呼びした寄せ植え講習会を5月21日開催しました。風が少々冷たい日でしたが綺麗に咲いている花を見ると、そんな気



▶子供もお母さんのお手伝い
▲出来上りの彩りを考えて慎重に花を選び

持ちもどこかに飛んで行ってしまおうようでした。はじめに篠田さんから挨拶をしていただき「花を綺麗に植えるコツは立つ・這う・広がる花を組み合わせて植えると立体的に見えて美しくなります」と教えていただき、それぞれが自分の好きな花・ハーブ・野菜を組み合わせていました。

鉢いっぱいには花を植えている人、中心にひかえめに植えている人、一人ひとりの感性やこだわりがあふれてくる作品がたくさんできあが

りました。最後に篠田さんから「フラワーアレンジと違い寄せ植えはここからがスタートです、散つてしまった花を掃除する、花を移し替え、入れ替えをする、世話をして綺麗にたもつてあげてください」と挨拶をいただき終了となりました。6月中旬頃まで農協前の玄関に飾ってありますので皆さん農協にいらした際はぜひご覧になって行ってください。講師を受けて下さった篠田さん、ありがとうございます。



篠田夫妻のアドバイスによって見事な出来映えとなりました

雪印メグミルク(株)なかしべつ工場にて5月28日フレッシュユミズ交流会が開催されました。

おいしい料理に大満足!

J A根室地区女性協フレッシュユミズ交流会

乳製品を使った料理の講習会という事で、雪印メグミルク(株)北海道コミュニケーションセンターの伊澤沙織さんを招いての講習を開催しました。



伊澤講師の指導のもと手際よく進められていきます

メニューはピーフストロガノフ・レタスとさけるチーズのスープ・チーズとツナのキャロットラペ・ほうじ茶プリンを作りました。

ピーフストロガノフには、ヨーグルトに生クリームを加えて作ったサワーヨーグルトクリームを乗せており、赤ワインの入ったルーに相性抜群でした。キャロットラペ・スープにさけ

るチーズを使用しているのですがキャロットラペには裂いたものを、スープには輪切りにしたものを使っており、「裂いて使うことしかなかったからすごく新鮮!」と新たな使い方に驚いていた

ようでした。デザートはほうじ茶プリンは、牛乳の甘さの中はほうじ茶の香りが溶け込み、とてもおいしかったです。

今回の交流会で乳製品の新しい使い方や、他の地域の方々との交流もできとても充実した1日になったと思います。

美味しくできありがとうございました



参加者全員で美味しくいただきました

乳頭清拭を考える

暑くて蒸す時期を迎えます。大腸菌をはじめとする環境性乳房炎は増えていませんか？

乳房炎を予防するために牛床を乾燥させることや、牛体を綺麗に保つことが大切なことは、既にご存じのことと思います。しかし、施設

の構造上、これらを綺麗に保つことが困難な場合もあります。そのような場合、搾乳時の清拭作業により乳頭を綺麗にすることが極めて大切になります。

乳頭を丁寧に拭くという行為は、牛に対して「これから搾乳するよ」

という強い搾乳刺激にもなりません。

1、フィルターソックスの汚れを確認しましょう

フィルターソックスが汚れている農場では体細胞数が高い傾向にあります(図1・写真1)。さらに、この場合、生菌数も高くなります。

搾乳中にエアの混入やユニットの脱落が少ない場合、フィルターソックスの汚れは、乳頭に付着し、清拭作業で拭き取れなかった汚れ(主にふん)か、乳房炎牛を搾乳したときのブツです。

主にふんが付着している場合、その汚れの程度は、清拭作業の良し悪しを判断する材料になります。搾乳後にフィルターソックスの汚れの程度と、その内容物を確認し、ふんで汚れているのであれば、より丁寧な清拭作業を心掛けて下さい。

2、乳頭の拭き方

乳頭清拭作業は2工程あります。一つは乳頭側面、もう一つは乳頭口です。乳頭側面はねじめるように拭きま

乳頭側面はねじるように



乳頭口はこするように



写真2 乳頭清拭は2行程ある

す。乳頭口はこするように拭きま

3、清拭方法と拭き取りの効果

表1は、ふん尿で汚れた乳頭の除菌効果が清拭方法によつてどれだけ違うかを比べた試験結果です。プレディップングの実施で除菌効果は6倍になりました(④と⑤の比較)。さらにプレディップングを

実施しても、乾燥した紙タオルよりも脱水した布タオルで拭いた方が4倍(②と⑤の比較)、さらに拭き取り回数を増やすことで、除菌

効果が飛躍的に向上しました(⑤と⑥の比較)。この試験から言えることは次のとおりです。

・プレディップング法は除菌効果がある。

・脱水した布タオルは乾燥した紙タオルよりも除菌効果が高い

・丁寧に拭き取りで除菌効果が飛躍的に向上する。

ただし、布タオルを家庭用洗濯洗剤で洗って、湿った状態で保管すると、雑菌が繁殖する可能性があります。この場合、専用洗剤を使用することで、湿った状態でも衛生的な状態を維持でき、清拭作業にそのまま使えて便利です。ユニットを装着する前に乳頭を乾燥させることは周知の技術です。

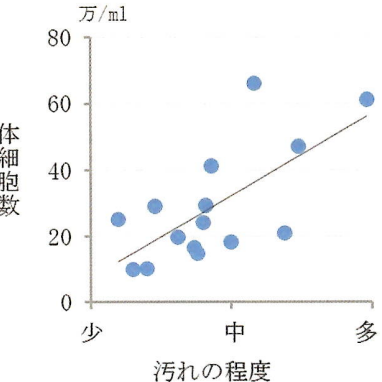


図1 フィルターソックス汚れと体細胞数 (網走農業改良普及センター 2013)



使用前

体細胞数: 10万/ml LS2以下割合: 71.5%



使用後

体細胞数: 47万/ml LS2以下割合: 37.3%

写真1 フィルターソックスの汚れ ※写真上の使用後が目標とするレベル ※LS2以下割合: 体細胞数7万以下の割合 (網走農業改良普及センター 2013)

表1 清拭方法と乳頭付着汚れの除去効果(根釧農試 2002)

	清拭方法		清拭前を1とした汚れの残量		
	プレディップ	使用タオル	拭き数	乳頭側面部	乳頭先端部
①	なし	乾燥紙タオル	1	0.8	-
②	実施	乾燥紙タオル	1	0.2	0.3
③	実施	乾燥紙タオル	3	0.05	0.02
④	なし	脱水布タオル	1	0.3	-
⑤	実施	脱水布タオル	1	0.05	0.1
⑥	実施	脱水布タオル	3	0.0003	0.0006

脱水布タオル: 水分を洗濯機で脱水して準備した湿ったタオル



中標津町ホクレン
根室地区家畜市場に
おいて平成27年根室
ブラックアンドホワイト
イトショウが5月16
日(土)に行われました。
審査員は北見市酪農
家の山内誠氏が当た
り、総出品頭数71頭、
当同志会から7頭が
出品されました。

各部ハイレベルな

戦いが繰り広げられ、中春
別ホルスタインも上位に入
る活躍を見せ、同志会対抗
戦では3位に入りました。
グランドチャンピオンには
J A中標津、佐々木宏之さ
ん出品の「アースイースト
アイ ラブ ビューティ」、
リザーブ・グランドチャン
ピオンにはJ A道東あさひ
根室、矢部譲治さん出品の「ア
ローテーブル ローラ ゴ
ールド テイチ」が輝き
ました。
5月とはいえまだまだ肌
寒い中ではありましたが、
日頃より丹精込めて育て上
げてきた牛達が一堂に会し、
いよいよ今シーズンのショウ
も開幕しました。

根室ブラックアンドホワイトショウ

全共への道程! ショウシーズン開幕!!



トップバターは寺澤佳吾さん



ハイレベルな戦いが繰り広げられるショウリング

2015根室ブラックアンドホワイトショウ結果

部	成績	名	号	生年月日	父	名	号	出品者			
1	2位	プロミネンス	プレリユード	アルタレイザー	26.9.3	メルクレスト	アルタレイザー	寺澤 佳吾			
2	5位	YMD	ユリアナ	アイオーン	ルイジー	26.8.6	ミッドフィールド	CCM	アイオーン	山田 博和	
3	5位	ユキナシ	アイオーン	マツト	26.5.10	ミッドフィールド	CCM	アイオーン	佐々木 靖裕		
4	3位	YMD	ジャツキー	スタンリーカット	アンジェラ	26.1.14	ジレット	スタンリーカット	ET	山田 博和	
5	3位	スウィートブライアー	サンシャイン	ブルペン	25.11.2	レーガングレスト	S	ブラクストン	ET	竹田 潤	
8	5位	MM	コロパス	カリスマ	タレント	25.4.12	ラディーノ	パーク	タレント	ET	目黒 雅明
12	2位	YMD	チュンキー	ブレイク	クラツキ	22.10.31	パームクレスト	ブレイクアウト	ET	山田 博和	

農業関係5校進学相談会 7月25日(土)

開催時間 13:00~15:30 ※入場無料
開催場所 標津町生涯学習センター「あすばる」

内容

●5校個別進学相談プ ース

○東京農業大学

オホーツクキャンパ
ス

○北海道立農業大学校

○略農学園大学

○北海道別海高等学校

農業特別専攻科

○学校法人八紘学園

北海道農業専門学校

・各校資料配布

・各校による学校説明
と今後の農業について

続いて5月23(土)～24日(日)安平町北海道ホルスタイン共進会場において、2015北海道ブラックアンドホワイトショウが開催されました。審査員には岩見沢市酪農家、瀬能剛氏が当たり好天にも恵まれショウ日和の中、256頭(ジャージー種を含む)の乳牛達の熱戦が繰り広げられました。

根室管内から14頭の出品があり当農協からは1頭で、山田博和さん出品の第4部未経産ミドルクラス「YMD ジャツキー スタンリー カップ アンジエラ」が第10位の成績を収めました。グランド・チャンピオンには清水町、大久保大輔さん出品「OK アドベント ライオネル」がリザーブ・グランド・チャンピオンには清水町、(有)田中牧場出品「TMF セプテナー チーズ アトウッド ライズ ETC」が栄光に輝きました。また根室管内からはジュニアカップにおいて中標津町、中川泰征さん出品の「センターバー スパーク アンナエコー」が第1位にそして

北海道ブラックアンドホワイトショウ



仕上りの毛刈りをする山田博和さん

リードマンシップコンテストでも第1位の栄光に輝き根室ホルスタインのレベルを示しました。今回、他地区の後塵を拝んだ根室として中春別ホルスタインですが、来るべき晩秋の一大一番に向け夏、秋と続くショウリングを駆け抜け10年振りに、何より地元北海道において開催される全日本ホルスタイン共進会への切符を掴み活躍することを願いたいと思います。



チーム根室

2015北海道ブラックアンドホワイトショウ結果

名	号	生年月日	父	牛	出品者
グランド・チャンピオン・シニアチャンピオン OK アドベント ライオネル		21.12.25	KHW カイト アドベント	RED ET	清水町 大久保大輔
リザーブ・グランド・チャンピオン・インターミディエイト・チャンピオン TMF セプテナー チーズ アトウッド ライズ ET		23.9.15	メープルダウンスアイ	GW アットウッド ET	清水町 (有)田中牧場
リザーブ・シニア・チャンピオン ウイズダム アフターショック ストーリー		23.4.5	MS アトリーズ	SHT アフターショック ET	鶴居村 (農)清和農場
リザーブ・インターミディエイト・チャンピオン TMF ナデイル アット アンナ エコー		24.12.31	メープルダウンスアイ	GW アットウッド ET	清水町 (有)田中牧場
ジュニア・チャンピオン ノースドリーム ゴールド エlegant ビスタ ET		25.10.6	プレイテール	ゴールドウイン	広尾町 佐藤 孝一
リザーブ・ジュニア・チャンピオン ネルスチャート AW シーナ		25.10.3	メープルダウンスアイ	GW アットウッド ET	釧路市 安藤浩太朗

ての講演

・ 農業情勢と就学者への支援対策（北海道農業公社）

・ 就農相談ブース（標準農協）

※各校が学校の特色や今後の農業について説明し、就学者への国の経済支援策などについても個別丁寧にご相談できる場です。興味関心のある方については、どなたでも気軽にご参加いただけます。会場でお待ちしております。

主催

標準農業担い手育成総合支援協議会

主催

標準農協
電話(0153) 85-2131番
標準農協
電話(0153) 85-2121番

去る4月16日から17日にかけて同志会女性視察研修が行われました。同志会牧野修二副会長と同志会会員の奥様6人が参加しました。

今回の視察はジェネティクス北海道本所にて種雄牛の買い付けや、その牛が私たち農場へ製品化していく過程を学びました。講師には2年前まで中標津の道東事業所で活躍されていた改良部の田代一步さんがあたり、とてもこやかな笑顔で分かりやすくお話して

技術の進歩で、優良牛かけあわせ 検査結果が早く出る

いただきました。

田代さんは年2回アメリカやヨーロッパに雄仔牛等の買い付けに行くそうですが、アメリカとヨーロッパでは牛の改良の考え方が違うようです。アメリカは広い土地を利用しての多頭飼いがメインで、その中からショウで活躍する牛や個々の能力を見出し、ヨーロッパでは限られた条件の中で家族経営が中心で、労働力削減でロボット化など一律に安

種牛デビューするまでは、生まれて選抜されるまで1年。その候補牛から雌牛が生まれるまで1年。娘牛が牛乳を出荷するまで2年。娘牛が乳牛としてデータを取れるまで1年。計5年の歳月がかかりました。その中で、数多くの成績の劣る候補牛が淘汰されていきました。ところがゲノミック「遺伝子」検査という技術が雄仔牛の能力判断を早くし、より優れた能力の雄仔牛を厳選し

て後代検定にかけることが出来るようになりました。なんと！生まれてすぐにも尻尾の毛からDNAを調べ、それを数値化して優劣を判断することが出来るそうです。また、不妊牛や未経産牛においても、乳牛として活用できる技術に繋がっているお話を聞くことができました。OPUという体外受精卵を作る技術で、直接卵

久保 朋子



ジェネティクス北海道本所にて田代一步講師より幅広い情報を聞くことができました

牛！

まるで私たちがしょ！と意見はまとまりました。(笑) そんな談笑を聞いて田代さんは、アメリカでも違った観点からエコ牛の改良が進められているとのこと、餌もそこその量で小ぶりで丈夫で、乳牛寿命が長く活躍できる品種も売り出しているとお話してくれました。

巢から卵子を採取して、その卵子を体外受精させ受精卵をつくる技術です。この技術は、若齢牛や妊娠牛にも実施可能で、アメリカでは早くて月齢6カ月、日本では月齢10カ月で、2週間に1度、卵子の採取が可能になり優秀な受精卵をより早く、より多く活用できるようになりました。また、生まれた雌牛も遺伝子判定で数値化し、より優良なかけ合わせで早く成績結果を出

せるそうです。現在は受精卵の技術も普及し、判別精液の技術も加わり早期の牛群改良により生産向上が期待できると実感しました。

この後、女性ならではの「いい牛とは？」の話になり

*おとなしい

*ミルカー搾乳で4本そ

ろい

*乳房炎になりにくい

*丈夫で末永く良く稼ぐ

ヨッピンング、いつもの仕事時間と違う有意義な時間を過ごして楽しむことが出来ました。リフレッシュできるいい機会なので多くの方の参加を期待しています。

最後となりましたが、この度、講師を務めていただきました田代さんとジェティクス北海道の皆様にお礼申し上げます。研修報告いたします。

環境を守るためのリサイクルシステム

「国営環境保全型かんがい排水事業」

「別海北部地区環境保全推進協議会」総会

別海北部地区環境保全推進協議会(小野栄一会長)では、5月19日農業者団体センターにおいて通常総会が開催されました。

当日は各ブロックの理事及び釧路開発建設部、別海町役場より多数の出席者の中開催され、第1号議案「理事の改選について」、第2号議案「事業報告について」、第3号議案「事業推進状況について」全て可決承認されました。その他事項について、釧路開発建設部より平成27年度における事業実施内容について及び肥培かんがい施設管理マニュアルについての説明がされ、幕を閉じました。

平成27年度の新役員構成は次の通りです。

- 会長 小野 栄一 (中春別)
- 副会長 橋本 明雄 (上春別)
- 副会長 中垣 博志 (本別)

- 理事 伊藤 一吉 (中春別)
- 理事 加藤 真純 (中春別)
- 理事 坂野下貴志 (別海)
- 理事 長谷川幸一 (中西別)
- 理事 羽石 健一 (上春別)
- 理事 中洞 博明 (西春別)
- 理事 石毛 剛 (計根別)



各議案を討議する協議会の出席者

春の訪れとともに

玉井文学館今シーズンも開館します



「今年も玉井文学館を開館しますので宜しくお願いします」と農協事務所に元気に挨拶に訪れてくれた玉井さん。冬学期間、閉め切ったままとなっていた玉井文学館も、春の訪れと併に今シーズンのオープンを迎えました。取材当日は、天候には恵まれましたが気温は5℃と寒く、玉井さんの書齋で取材を行いました。

さつそく玉井さんに小説を書くきっかけはと質問すると、「どんなコンクールに応募しても、大学を出ていない人が入賞するのは無理なんだよ玉井さん」とある人が言った一言が、玉井さんの心に火をつけ、「中卒でもできることを証明してやる」と、書き

始めたのがきっかけと教えてくれました。

その後、何千人が応募された小説の中の優秀な作品だけを集めて、北海道新聞社から出版される北海道新説集にただ1人4年連続で採用され、北海道新聞文学賞を受賞するなど、中卒でも認めてもらえると証明できたのが大変嬉しく、今でもその時のことは鮮明に覚えていると話してくれました。

最後に「玉井さんにとって本とは」との質問に、玉井さんは「どんなに大変な時でもたくさんのお話を与えてくれて、心を満たしてくれたのが本でした」と本に対する熱い思いを語ってくれました。

今年も早く取材を受けてくれた玉井さん、ありがとうございます。



▶玉井さんが書いた「出逢ふ大空」を手に

▲笑顔で温かく迎えてくれた玉井さん

玉井文学館 館長 玉井 裕志
 場所……別海町豊原3番地59
 会館時間…午前9時～午後4時30分
 定休日……月・火曜日(冬季時期が閉館)
 入場料… 無料※貸出は行って降りません。

A T I O N

第1回 J Aバンク北海道窓口セールスコンクール

“笑顔で対応”年金部門「第3位」入賞!

各信連支所予選を勝ち抜いた、金融窓口職員(年金部門8人・JAカード部門8人)が出場し、5月16日(土)全道大会が札幌市で開催されました。

当JAからは貯金窓口係の三浦職員が年金部門に出場し、3位に入賞しました。

初参加、初出場で大会当日は緊張の表情を見せていましたが、コンクールが始まると、持ち前の笑顔で当JA年金友の会の活動等を説明し、お客様対応を見事にこなしました。

大会に出場した三浦職員は、「今回の結果に本人が一番驚いています。大会に向けて普段通り接客を行うことができ、いろいろな農協の接客対応を見ることができたので、参考にしてこれからの対応に活かしていきたいと思います。

これからも笑顔で私らしい接客を心掛けて、今後の業務を行っていきます。応援いただいた皆様本当にありがとうございました」と大会を終えた感想を話してくれました。



北海道のおいしさ

ドドーン貯 夏のキャンペーン
キャンペーン応募期間
6/1 ▶ **7/31**

今年の全道統一キャンペーン「北海道のおいしさ ドドーン貯 夏のキャンペーン」を実施します。平成27年6月～7月の期間中、定期貯金・定期積金を一定条件でお預入のお客様に抽選で北海道の美味しさをドドーンとプレゼント!

詳しくは、金融共済課までお問い合わせください。
電話76-2314番へ



ミルクロールケーキのパッケージを変更

昨年11月より販売以降、多くの皆様方にお買い求めいただきありがとうございます。

おかげ様で毎月200個を超える売れ行きで、地方からのお客様も増えてきており、好評をいただいております。

現在使用しているパッケージは既製品を使用しており、農協キャラクターを使用したパッケージを作成してはどの要望もあつたことから、6月からはお子様から大人まで親しみやすいオリジナルパッケージで店頭に並びます。



新しいパッケージのミルクロールケーキ

ご贈答用にもご利用ください!

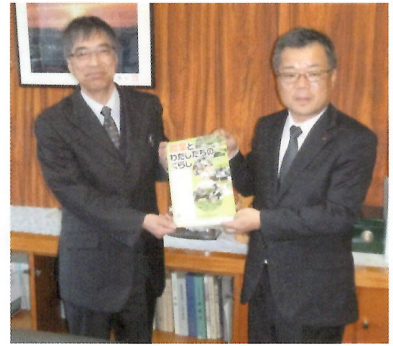
食育教材「農業とわたしたちの暮らし」を 小学校へ寄贈しました J A 中春別金融共済課

5月21日(休)食農教育補助教材を中春別小学校と野付小学校へ寄贈いたしました。

毎年JAバンク食農教育応援事業の一環で、全国の小学5年生を対象に「農業とわたしたちの暮らし」とした教材の寄贈を平成20年度から行っており、今年で7年目を迎え、27年度版から副読本を活用し、映像を通じてより具体的に理解できるよう、新にDVD教材を作成し、寄贈いたしました。

私達の生活に欠かせない「食」と「農業」、また「環境」と「農業」の密接なかかわりや、さらに安定した食を各家庭に届けるための流通や全国の農畜産物の産地等をイラストや写真、グラフをふんだんに使いながら総合的に学習ができ、農業に対する理解を深めてもらうことを目的に小学校のご協力を頂きながら、食農教育活動を展開しております。

子どもたちが、より農業への興味を持つきっかけとなることを願っております。



子どもたちが農業に興味をもつようにと野付小学校へ寄贈してきました



中春別小学校を訪問して「農業とわたしたちの暮らし」を寄贈しました

4年たったたら大きくなって戻ってこいよ

さけます稚魚放流式が計根別ふ化所で4月30日に別海町、漁協、農協の各関係機関が一堂に会し盛大に開催されました。

4年後にたくさんのさけ・ますが故郷の川に帰ってくることを願い、玉ぐし奉納がされた後、参加者に稚魚の入ったバケツが配られ、「4年後に元気に帰ってこいよ!」と一斉に稚魚を放流しました。



藤倉副組合長、大山常務も当幌川に稚魚を放流



各機関の関係者による放流式

さけ・ます
稚魚
放流式

緊急ヘルパー事業からお知らせ

緊急酪農ヘルパーの内容

- 組合員の葬儀並びに不時の災害・事故が発生した場合などに派遣します。
- 結婚式・法事等は酪農ヘルパー利用組合の休日型ヘルパーを利用願います。
- 地域内婚礼(後継者に限る)に係る媒酌人対応。
- 組合員の葬儀等の対応範囲 ～ 経営者夫婦の二親等親族(二親等親族とは 親・子供・兄弟・祖父母・孫)
- 出役は夕・朝を1日としております。

緊急酪農ヘルパーの派遣条件・利用料金

- 派遣人数……原則として2人
- 出役時間……1日/7時間00分
(夕:3時間30分、朝:3時間30分)
- 利用料金(1名あたり)……1日/18,360円(税込)
- 時間外料金(1時間当り)……2,700円(税込)
- * 時間外は30分以上は1時間としております。
- 不明な点がございましたら営農振興課
76-2241までお問い合わせ願います

利用者のニーズに合わせた 店舗を目指して

第1回店舗利用者懇談会

より良いAコープ店舗を目指して、利用者との懇談会が5月15日に開催され、始めに小湊組合長より店舗利用者懇談会委員7人に、委嘱状が交付されました。

Aコープ店舗を利用して感じたことや気付いた点など総務経済委員との意見交換が行われ、利用されているお客様でないと感じた意見が多々あり、今後の店舗運営に参考になる内容でした。



Aコープを利用して感じたことなど意見交換しました

続いて、ホクレンより石黒所長、宮武担当が、ジョイライフについての説明が行われ、その後、実際に販売されている、豚の角煮やおかずセツトなどの試食を行い意見を



お客様に利用されるAコープを目指して

頂きました。(利用者からは大変美味しいと好評でした)ジョイライフカタログについては店舗入口に常備しておりますので、どうぞご自由にお持ち帰り下さい。平成27年度店舗利用者懇談会委員

- ・南澤 順子
- ・阿部 郁子
- ・中村 智子
- ・竹田有美子
- ・佐々木貴子
- ・小野寺幸江
- ・篠原いづみ

ごぞんじですか？

歯周病が及ぼす全身への影響

歯周病は、歯が抜けてしまっただけの病気ではありません。歯周病が進行すると、歯周病菌が血流に乗って全身に運ばれ、糖尿病や動脈硬化、心筋梗塞など、さまざまなかからの病気を引き起こすことがわかっていきます。

歯周病は、歯周病菌の感染のほか、乱れた生活習慣も大きく関係しています。日々の歯磨きでプラークを取り除き、規則正しい生活や禁煙で、体の免疫力を高めて、歯周病を寄せつけないようにしましょう。また、歯周病は、自覚症状がなく進行するのが怖いところです。早期発見のために、定期的に歯科検診を受けましょう。

別海町民で、30歳・40歳・50歳・60歳・70歳になる方には、歯周病検診無料受診券を送付していますので

おじゃまします！
保健センターです

文責・別海町民
保健センター
歯科衛生士

誤嚥性肺炎

歯周病菌が誤って肺に入ると肺炎を起こす。

脳硬塞・脳血管性認知症

歯周病菌が動脈硬化を悪化させる。

狭心症・心筋梗塞

歯周病菌が動脈硬化を悪化させる。

糖尿病

歯周病菌になるとインスリンが効きにくくなり、糖尿病が悪化する。反対に糖尿病になると歯ぐきに炎症がおきやすくなり歯周病が悪化する。歯周病と糖尿病は互いに影響している。

細菌性心内膜炎

歯周病菌が心臓の弁膜や内膜に付着して起きる。

早産・低体重児出産

歯周病菌が作り出す炎症物質が子宮の収縮を引き起こす。

関節リウマ

歯周病治療によって症状が軽くなる。

パージャー病

手足の動脈がつまる病気で、喫煙者に多い。発症や悪化に歯周病菌が深く関係している。

●別海町酪農後継者を育てる会総会が終了

4月17日(金)、「別海町酪農後継者を育てる会(原井松純会長)」の総会が、役員9人が出席して本校会議室で行われました。平成26年度の事業報告や決算報告、平成27年度の事業計画、予算案について審議され承認を得ました。

参加された役員の中には、今年度から総会に出られる方もいて、育てる会が実施している事業についての説明を熱心に聞かれていました。育てる会の最初の事業は、2年生、3年生の委託実習となります。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

●【経営科】バーンミーティングに参加!

4月21日(火)、「2015年根室管内バーンミーティング」が中標津町南中のホクレン根室地区家畜市場で行われ、酪農経営科の酪農経営コース2・3年の8人が参加しました。



千葉氏による審査講習

パネラーとしてホルスタイン農協の千葉義博氏、中標津町の久保剛氏から良い牛の見方の講義を受け、その後未経産牛と経産牛の審査を実際に行い、乳牛のジャッジングを経験しました。参加した生徒は、自分の審査と審査員の考え方の違いを確認し、どの様に乳牛を見るのが良いのか熱心に講評を聴いて、乳牛審査の学習を深めました。今年は特に2頭の供試牛を用いた分かりやすい比較審査の学習も企画され、よりよい学習に役立ちました。また、リーディングの講習会も開催され、酪農家の先輩からウシとの距離の取り方、歩かせ方など基礎からしっかりと教えていただき、秋の共進会参加に向けて各々技能の向上が図られました。

●【経営科】バーンミーティングに参加!

本校は、今年度より2年間学校農業クラブ活動の東北海道連盟会長校兼事務局校となっており、9校10クラブの農業クラブ活動をまとめていくこととなっております。4



生徒会議の様子

月23日(木)には今年度の活動計画などについて審議する代議員会が本校会議室などを会場に行われました。平成26年度の事業報告、今年度の事業計画

などについて話し合い、また学校農業クラブ活動における課題などについて話し合われました。昼食後には生徒による討論会も行われ、活発な意見の交換が行われました。本校生徒も他校のクラブ員との話し合いや交流を通じて、学校農業クラブ活動についてより意欲的になっただけでなく、多くの友人を作る大変よい機会となりました。

●【経営科】野菜苗・花苗販売会を実施!

5月16日(土)、毎年恒例となった本校の「野菜苗・花苗即売会」が温室で行われました。販売実習の一環として酪農経営科の生徒1年生から3年生まで



沢山のお客様が来てくれました

の13人がお客様の対応にあたりました。当日は朝方まで雨の降るあいにくのスタートでしたが、時間がたつにつれ天候も回復し、町内はもとより遠方からも大変多くのお客様に来校していただきました。今年は町内のバイオマスソリューションズ様から別海町のチーズ製造などの副産物などを材料とした堆肥「ミルキーパワー」の無料配布などもあり、例年になく充実した販売会となりました。対応した本校酪農経営科の生徒たちは、「ずっとお客さんが続いて大変でした。」と言いながらも、お客様からの温かい励ましの声に支えられ、充実した表情を浮かべていました。平常日でも販売に対応いたしておりますので、購入の希望者はぜひお立ち寄りください。

●【経営科】プロジェクト計画発表会を実施!

4月30日(木)には、今年度のプロジェクト活動の計画について審議する「プロジェクト計画発表会」が行われました。本校では定時制の時代より、ホームプロジェクト学習を基盤とした学習活動を実施し、今まで多くの優れた卒業生を輩出してまいりました。この計画発表会は、先輩の築いてきた伝統的なプロジェクト学習活動に加え、今日的な要素としてプレゼンテーションをとおして説明する力、計画的に準備を進める力、内容をよりよくするための意見交換を内容の中に盛り込みました。準備不足から質問に対する応答がぎこちなかったりする場面も見受けられましたが、どの生徒も自信を持って発表に望んでいました。



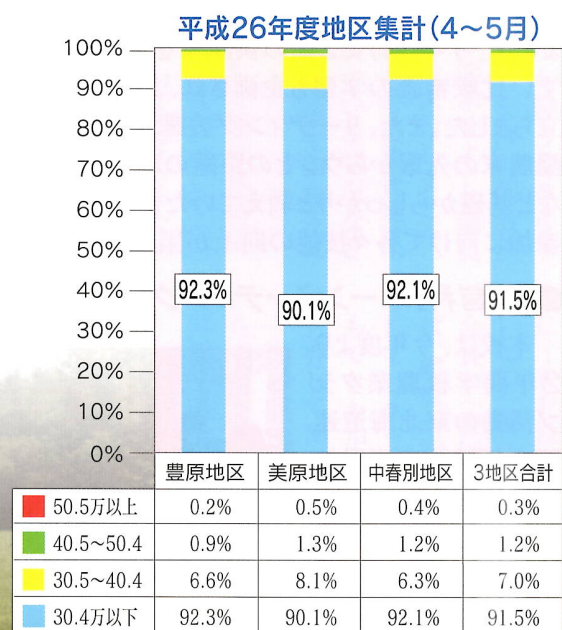
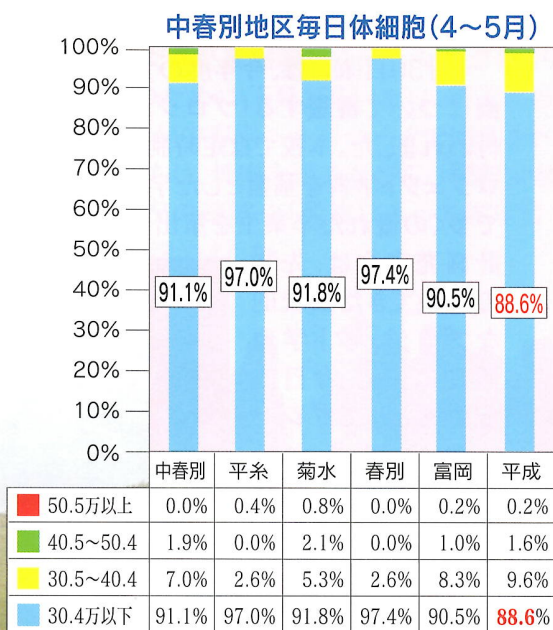
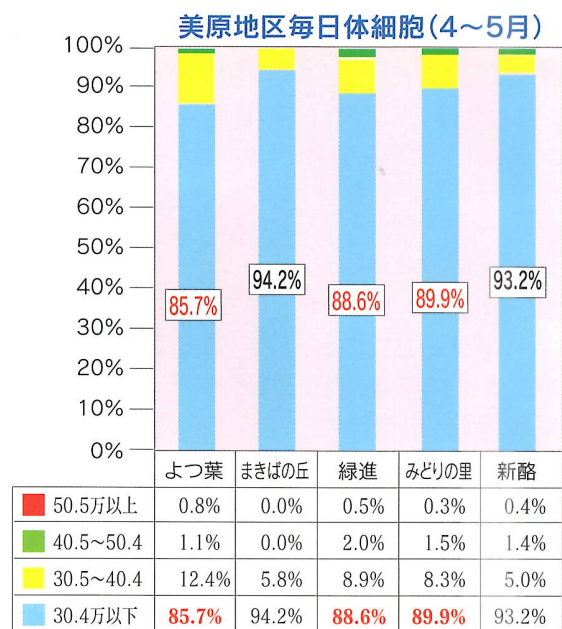
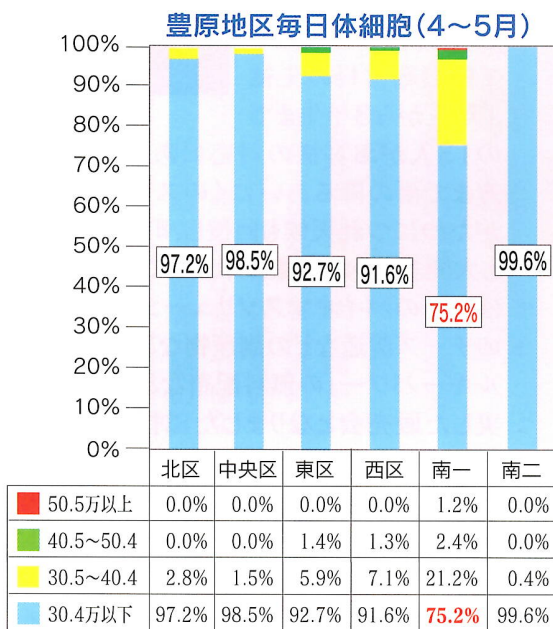
発表会の様子



生乳汚染事故を無くそう！

- 抗生物質混入事故…………… JA中春別発生件数 0件 管内合計では**1**件です。
- 生菌による汚染事故…………… JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。
- 異物混入、加水、血乳による汚染事故…… JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。
- 異臭、異常風味による汚染事故…………… JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。

環境美化に努めよう
「安全で美しいミルク」のためにも生乳処理室内外の整理整頓!!
 ピカピカに手入れの行き届いたバルクから
 美味しいミルクの出荷が始まります。



議案

1. 平成26事業年度行政庁業務報告書の提出について
2. リース契約について
3. 平成27営農年度財産造成に伴う資金の貸付について
4. 平成27年度酪農生産基盤確保・強化緊急支援事業の実施について
5. 固定資産の除却について

報告事項

1. 組合員の加入について
2. JA全国監査機構監査について
3. 平成26年度法人税等納付額について
4. 牛魂祭・農作業安全祈願祭について
5. 「農協改革に関する」・「TPP等国際貿易交渉から北海道を守り抜く」決議文内容について
6. 平成27肥料年度推進要領について
7. 共済一斉推進の実績について
8. JAバンクサマーキャンペーン「北海道のおいしさ・ドーン貯夏のキャンペーン」の実施について
9. 平成27年度4月末営農生産関連実績について
10. 平成26年分農業消費税納付額について
11. 農協主催による植樹事業の実施について
12. 平成27年根室ブラックアンドホワイトショウ北海道ブラックアンドホワイトショウの成績について

協議事項

1. 地区別組合員懇談会の意見について
2. 第41回通常総会の対応について

4月 乳質乳価一覧表

(単位:円/kg)

		単価	算出基礎	支払乳価	前年同期	差	
乳脂肪分		898.693		35.48	33.95	1.53	
無脂乳固形分		567.742		49.90	47.65	2.25	
補給金		4.9027		4.90	4.53	0.37	
計画チーズ奨励金		1.6979		1.70	2.03	-0.33	
乳質単価	生菌数	ランク1	2	304,159,363.2kg	3.73	3.73	0.00
		ランク2	0	6,615,162.15kg			
		ランク3	-3	330,2370.3kg			
	体細胞数	ランク1	2	2680,422,486.9kg			
		ランク2	1	232,097,835.8kg			
		ランク3	-2	3,126,748.79kg			
合計				95.71	91.89	3.82	

4月分乳代支払単価

項目	単価(円)/(kg) %	
乳脂肪分①	35円48銭	
無脂乳固形分②	49円90銭	
補給金③	4円90銭	
チーズ奨励金④	1円70銭	
脂肪率	全道	3.95%
	農協	4.04%
無脂固形分率	全道	8.79%
	農協	8.76%
成分乳価	全道	91円98銭
①+②+③+④=⑤	農協	92円55銭
乳質乳価⑥	全道	3円73銭
	農協	3円70銭
乳代合計	全道	95円71銭
	農協	96円25銭
⑤+⑥	差異	54銭

懐かしきあの頃…… そして今。



お父さんが馬をひき、子供たち総出で石や木の根などを暗くなるまで拾う毎日でした

今月は、「畑起こし」に注目したいと思います。現在の畑起こしと言えば、重機を使い、すでに起伏が少なく整備された畑を起こし、土壌についても堆肥などの肥料が充分に還元され、種を撒いた後には、良質な粗飼料が生育する環境が整った畑を想像するのではないのでしょうか。



農地開発機械公団による開発。重機のトラブルが多く苦勞の連続でした

しかし、今から50年前はゼロから畑を作っている最中で、農地開発機械公団による開発が進められておりましたが、現在ののように機械の性能もあまり良くなく、トラブルが多く、畑を起こしても笹の根が絡まり重機を止めて何度も根の絡まりを解いたり、重機が突然動かなくなり部品が来るまで何日も作業ができなかったりと、イライラすることがたくさんあったと教えてくれました。

当時は、中春別地区でもジャガイモやビートなどの栽培も行っており、畑起こしと言えば家族総出の作業で、父が馬にプラウを曳かせて土を起こし、土の中から出てきた石や木の根などを姉や弟達と朝から夕方まで暗くなるまで拾っての繰り返しで、当時はいやいやだった作業も今考えるといい思い出になっていると、当時のことを教えてくれました。

編集後記

▼春先からの天候にも恵まれ、農作業や牧草生育は例年より早く進んでいるのではないのでしょうか。しかし6月に入り全国的には、真夏日が続いておりますが、道東の気温は日中は20℃を超える暖かさで過ごしやすい気温かと思えば、夜には上着を着ないといられないほど気温が下がるなど寒暖の差が激しく、時期はずれのインフルエンザが今、増えてきているようです。先日、私も体調をくずし39度の高熱に襲われ、病院のお世話になりました。みなさんも体調管理には気をつけてください。

▼さて、6月が終わるとちょうど1年間の半分が過ぎたこととなります。組合員の皆さんにおかれましては、1番草の収穫作業も近づき機械の整備や準備にと忙しい毎日を過ごされているのではないのでしょうか。これから本格的に1番草収穫を迎え、益々多忙を極める事と思えますがしっかりと休養をとり、ケガや事故の無いよう十分気をつけてください。

▼今年には特にエゾシカの群れをよく目にしますが、シカの急な飛び出しなどによる事故も例年多発しておりますので、日頃から車を運転する際は、スピードを出し過ぎないなど安全運転を心がけてください。